

新年のごあいさつ



安城市長 神谷 亨

末永く住み続けた
い安全安心の安城の
実現に向け、市民の
皆さんの市政に対す
る引き続きのご理解
をよろしくお願い申
上げます。

明けましておめでとうございます。昨年2月半ばから市長4期目の任期に入り、選挙で掲げた公約実現に向け精力を傾注し、気がつけば間もなく一年が過ぎようとしています。

この間、更生病院跡地の拠点施設の建設が始まり、また今春からの新たな長期計画を取りまとめ、その他の事業計画や準備もまずまず順調と自己評価しております。多くの皆さまの市政に対するご協力に感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、拠点施設の核をなす図書館の本体が本年12月に完成します。開館は平成29年6月ですが、これらの工事が進むにつれてJR安城駅界隈の風景は大きく変わってゆくことでしょう。土地区画整理事業の進展と合わせて、魅力的な街並み形成を目指してまいります。

また新たな長期計画の目指す都市像は、健やか幸せを意味する「健康都市」といたします。近年、「二〇二五年問題」という言葉が聞かれるようになりました。10年後には団塊世代の皆さんが後期高齢者になられ、いよいよ本市も本格的な超高齢社会を迎えます。その時、地域の医療・福祉が良好に維持されているかが案じられています。そこですべての市民の皆さんに、今からご自身やご家族の健康への意識を高めていただくための施策を展開してまいります。今後、東京五輪が近くにつれて、スポーツへの関心が高まることでしょう。多くの皆さんが、気軽に体を動かすことのできる環境整備も進めます。

日本社会が人口減少に転じた今も、安城市では年間一千人ペースで人口増加が続いています。安城のまちに、多くの方々を引き寄せる魅力があることの証ではないでしょうか。未来に向けて、そんなまちの魅力をより高められる市政運営に努めます。

明けましてお
めとうござい
ます。

市民の皆さま
におかれまして
は、平成28年の
輝かしい新春を
お迎えのことと、
心からお慶びを
申し上げます。年頭に当たり、市議会を代表して、謹んで新年
のご挨拶を申し上げます。



安城市議会会長議長 早川 建一

昨年は、戦後70年の節目の年であり、また、安城市発展の全
ての源となった明治用水開削の先駆者である都築弥厚の生誕250
年の年となり、市内各地でさまざまな行事が行われました。

一方、全国では、昨年火山の噴火、台風、洪水などの災害
により、多くの犠牲者と被害が発生しました。幸い、本市にお
いては大きな災害、事故も無く平穏なうちに一年を過ごすこと
ができ、ありがとうございます。

さて、市議会においては、昨年4月に市議会議員選挙が行わ
れ、定員を2名削減して28名の議員が誕生しました。改選以降
の議会改革として、議会のICT化の推進に取り組んでおりま
す。

また、新たに目指す都市像「健康都市」の実現のために、議員
一同、市民の代表として本市の更なる発展に向けて全力を尽く
してまいりますので、ご支援ご協力を賜りますよう、お願い申
上げます。

結びに、新しい年が市民の皆さまにとって、幸多い良き一年
となりますことを心よりご祈念いたしまして、年頭のごあいさ
つとさせていただきます。